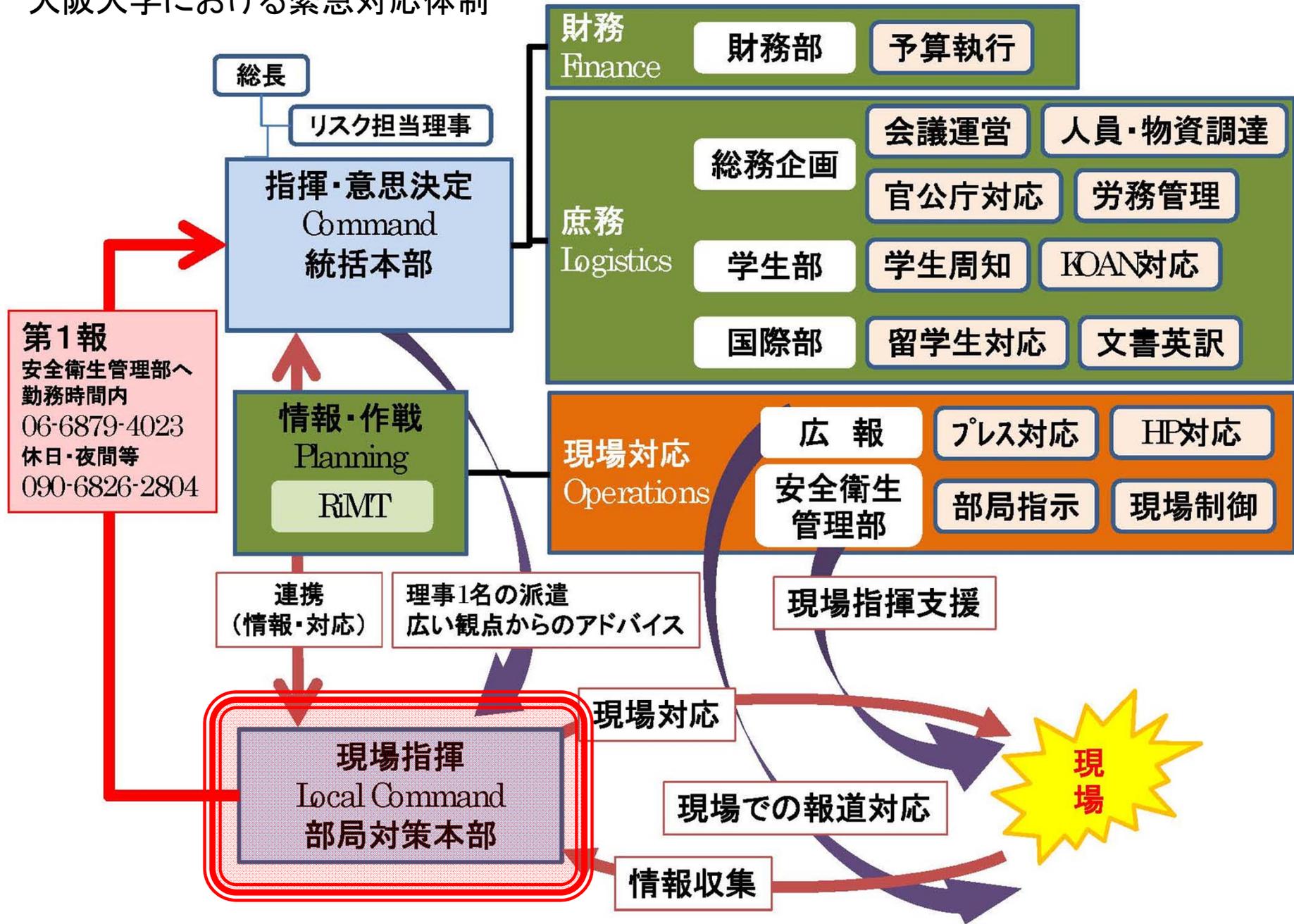
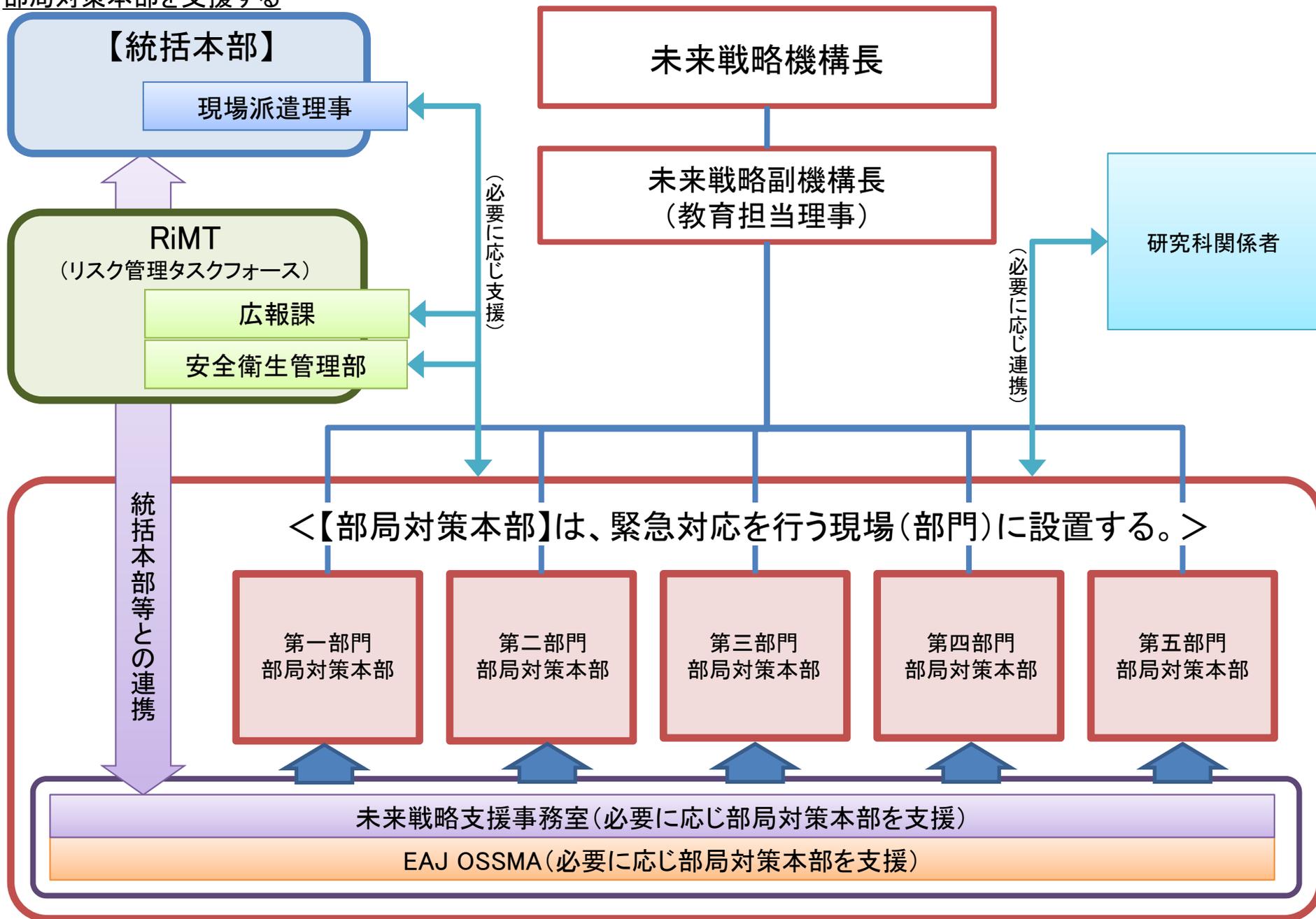


大阪大学における緊急対応体制



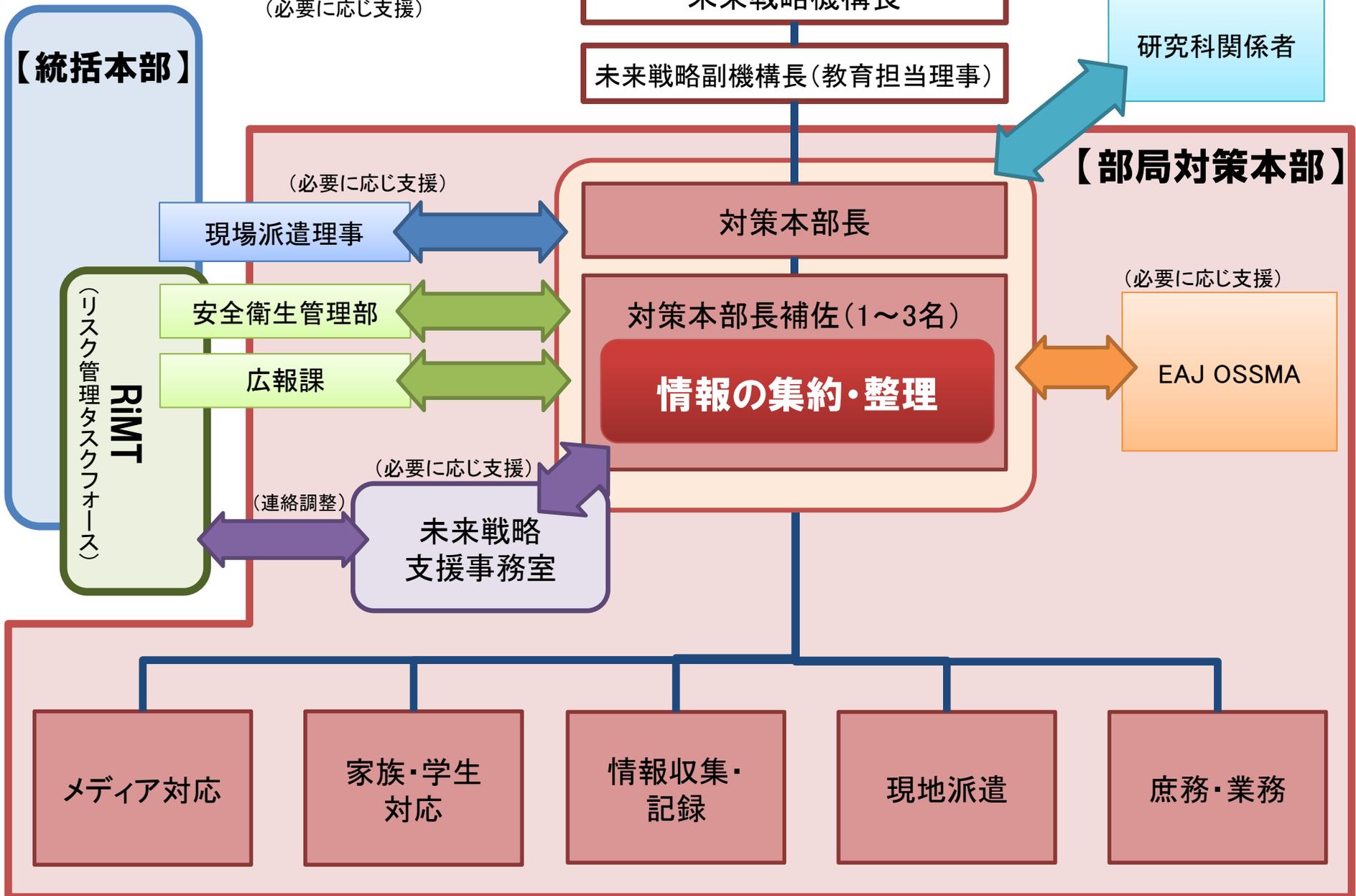
統括本部及びRiMTは必要に応じて
部局対策本部を支援する

未来戦略機構における危機管理体制(案)



未来戦略機構における危機管理体制(案)

統括本部及びRiMTは必要に応じて
部局対策本部を支援する



危機管理体制における役割分担時の留意点(案)

統括本部・RiMT	
統括本部	財務・総務・教育・国際各担当部署
RiMT(リスク管理タスクフォース)	広報・安全管理担当各部署

部局対策本部	
対策本部長	部門長またはプログラム責任者
対策本部長補佐	プログラムの内容、緊急対応体制をよく理解している者、主要なプログラム担当者等（状況に応じて1～3名程度）
メディア対応	情報を整理し的確な受け答えができる者 情報の発信について管理する。 広報担当者等
家族・学生対応	家族に大学としての誠実な対応が伝わる立場の者があたる
情報収集・記録	迅速に情報を整理・記録できる者、各役割における業務の情報を整理・記録する。
現地派遣	プログラムの内容に詳しい者、海外研修の引率経験がある者、必要に応じて現地に渡航可能な者で、その場で対応判断が可能な者が望ましい。
庶務・業務	プログラムの事務、部局対策本部の事務
未来戦略支援事務室	各役割における業務の支援を行う。
EAJ OSSMA	各役割における業務の支援を行う。